

平成29年度
総合問題
(第一部 商経学科)

13:00～14:30

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は8ページで、解答用紙は2枚あります。
- 3 試験開始の合図があったら、まずページ数、枚数を確認し（足りない場合は、手を挙げて監督者に知らせること）、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この問題冊子にある余白のページは、下書きなどに利用してかまいません。
- 7 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。

課題 資料 1, 2 を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

資料 1

【省略】



(石井淳蔵『マーケティングの神話』1993年、日本経済新聞社、pp. 95～97より)

資料2

【省略】



(遠藤功『プレミアム戦略』2007年、東洋経済新報社、pp.80～83より)

問1 資料1の筆者はモノの物理的能力とモノの文化的意味を説明している。

以下の表の空欄（ア）～（ウ）に入る適切な言葉を解答欄に書きなさい。

	モノの物理的能力	モノの文化的意味
製品価値の付与者	生産者	(ア)
製品属性	(イ)	主観的
製品の意味	限定・一義的	(ウ)

問2 下線部Aにおいて、「モノの文化的意味」の消費に対する理解は必ずしも自明ではない、と筆者は述べている。その理由について、資料1、2を参考にして、あなたにとっての身近な製品を例にあげながら説明しなさい。

問3 あなたが住んでいる都道府県や地域の特産品を一つあげ、機能的価値と情緒的価値の両面からアピールするとしたらどのような提案をしますか。資料1、2を参考にして述べなさい。

問4 下線部Bの「プレミアムの本質」を説明するために、あなた自身が図を作るとすれば、どのようになりますか。以下の語群を用いて、解答用紙の図に加筆しなさい。また、その図において「プレミアム」がどの位置に来るのかも示しなさい。

なお、図中において、語群の中の用語や矢印などは、何度用いてもかまわない。

語群

機能的価値、情緒的価値、高、低、プレミアム、

問5 次の英文を和訳しなさい。

The central purpose of the consumer movement around the world is to protect the rights of consumers in the marketplace.

出典

Anne T. Lawrence and James Weber, *Business and Society: Stakeholders, Ethics, Public Policy*, Thirteenth Edition, International Edition, 2011, McGraw-Hill, p.343.

